

「委任状」の記載方法について

委 任 状			
<p>私は、都合により ① をもって代理人と定め、下記の権限を委任します。</p>			
<p>委任事項 介護給付費の請求及び受領に関すること。 なお、本委任を解除する場合には双方連署のうえ届出のない限りその効力のないことを誓約いたします。</p>			
年 月 日 ②	住 所 委任者 ③ 氏 名	印	
<p>上記委任の件承諾いたしました。</p>			
	住 所 受任者 ④ 氏 名	印	
<p>群馬県国民健康保険団体連合会 理事長 様</p>			

* 委任者の印鑑登録証明書（発行日から3月以内）を添付してください。

項番	項 目	記 載 内 容 等
①	代 理 人 氏 名	口座名義人（④）の氏名と同じ
②	日 付	提出年月日
③	委 任 者	個人の場合：開設者の住所・氏名を記載し押印のこと 法人の場合：法人の住所・名称及び代表者氏名を記載し、法人印を押印のこと
④	受 任 者	個人の場合：開設者の住所・氏名を記載し押印のこと 法人の場合：法人の住所・名称及び代表者氏名を記載し、押印のこと
*	印鑑登録証明書	③で使用した印の印鑑登録証明書を添付のこと

委任状が必要なケース

事業所の開設者と受領者（口座名義）が異なる場合は、委任状の提出が必要となります。以下に委任状の提出が必要なケースと不要なケースを示します。

1 委任状が必要なケース

（1）開設者と名義人が異なる法人、代表者の場合

開設者：介護株式会社 代表取締役 介護太郎

名義人：国保株式会社 代表取締役 国保一郎

（2）同じ法人名で、開設者と名義人が異なる場合

開設者：介護株式会社 代表取締役 介護太郎

名義人：介護株式会社 取締役 介護次郎

（3）開設者と名義人の法人名が異なるが、代表者が同一の場合

開設者：介護株式会社 代表取締役 介護太郎

名義人：介護サービス事業所 施設長 介護太郎

→開設者と名義人の代表者が同一でも、法人名と異なる場合は、委任状を頂くことになりました。

（4）個人の場合

開設者：介護三郎

名義人：介護四郎

2 開設者と口座名義人が異なっても委任状が不要なケース

自治体（都道府県、市町村等）が開設者の場合

開設者：介護市 市長 介護一郎

名義人：介護株式会社 代表取締役 介護太郎

→開設者と名義人は異なりますが、自治体が開設者の場合は、委任状を頂いていません。